

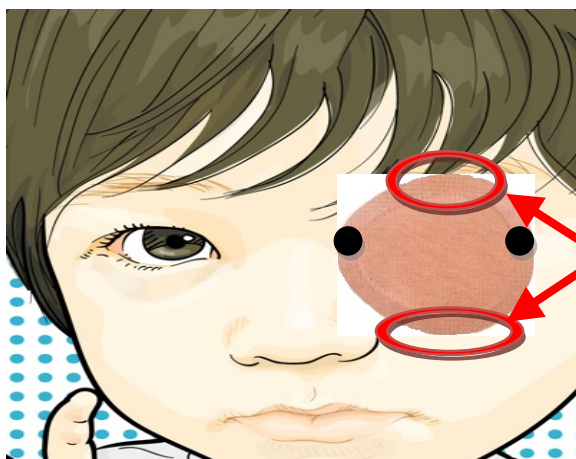
粘着テープが皮膚に与える影響

1. テープを皮膚に貼付することにより、皮膚が蒸れやすくなる
2. テープを貼っている部分の皮膚が密閉されるため、感染をおこしやすい
3. 貼ったり剥がしたりを繰り返すため、皮膚が乾燥しやすい
4. テープの粘着剤により、アレルギーを起す場合もある
5. テープの貼り方や剥がし方により、赤くなったり、水ぶくれが出来ることがある

医療用粘着テープを使用した際の観察ポイント

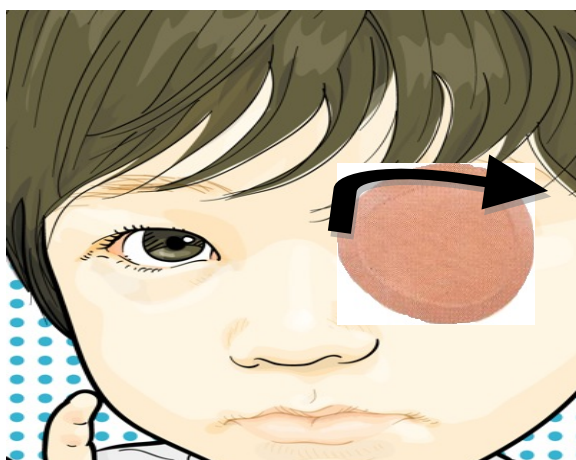
1. テープをピンッと伸ばして貼ってないか？
2. テープを貼る前に、しっかり皮膚を清潔にしたか？
3. テープを貼った以外の皮膚にところどころに赤みやただれは無かったか？

アイパッチの貼り方



1. 貼る際、アイパッチの両端は引っ張らずにそっと置くようにして貼ってから、上からなでるようにしっかり貼る
(●部分)
2. アイパッチの上・下部分のテープは、目を瞑った時でも皮膚に緊張(テンション)がかからないように、余裕を持たせて貼る

VIII. アイパッチの剥がし方



1. 剥がす時は、片手で剥がさずに両手で剥がす
2. アイパッチを引っ張るのではなく、アイパッチは持つのみにし、もう片方の指で皮膚を押さえるようにして、アイパッチを皮膚から離していく